

地域で支え合う 子育て支援 ますます充実 子育てひろば事業

地域子育てセンターの活動を紹介します

地域子育てセンター(市立保育園)は、様々な活動を行っています。

子育て相談
・子育ては、一人で悩まず、どんなことも相談下さい。子ども家庭支援センターと連携して、地域の子育てを応援し、様々な相談を受けたり、アドバイスを行います。どうぞお気軽にご利用下さい。

育児サークルづくりを応援

・集う場所の相談や保育士の派遣、講座の企画、仲間づくりのお手伝いをしています。

地域の方々と一緒に子育てに関する行事を企画し、実施
地域センター便りや子育て通信を地域の方々に発信

その他
・ボランティア活動の支援
・子育て支援サービスの紹介や調整

子育てを応援しています。
子育てひろばの活動内容は毎月発行の「子育てひろばカレンダー」(実施保育園・健康課・市民センター・市役所等で配布)でご案内させていただきます。保育園のイベント等は、市の広報でもご案内しています。

今年4月1日にオープンする町田市子ども家庭支援センター(森)

子ども家庭支援センターの建設も順調に進んでいます

名称	電話番号
(社福)草笛保育園	725・2652
(社福)ききょう保育園	735・2242
(社福)町田わかさ保育園	728・0288
(社福)しぜんの国保育園	793・4169
(社福)三輪保育園	987・9871
(社福)クローバー保育園	782・4401
(社福)成瀬くりの家保育園	710・8177
(市立)こうさぎ保育園	772・3034
(市立)森野保育園	722・0352
(市立)本町田保育園	723・2789
(市立)金森保育園	723・3664
(市立)大蔵保育園	735・3600
(市立)山崎保育園	792・0155
(市立)わかば保育園	726・1007
(市立)町田保育園	722・2679

その他の保育園でも子育て支援の様々な取り組みを行っています。お気軽にお立ち寄り下さい。



増改築中のすみれ保育園



昨年11月に開園した三輪あいこ保育園

野3丁目)の建設も順調に進んでいます。子どもと家庭に関するネットワークの核として更なる充実を目指しています。

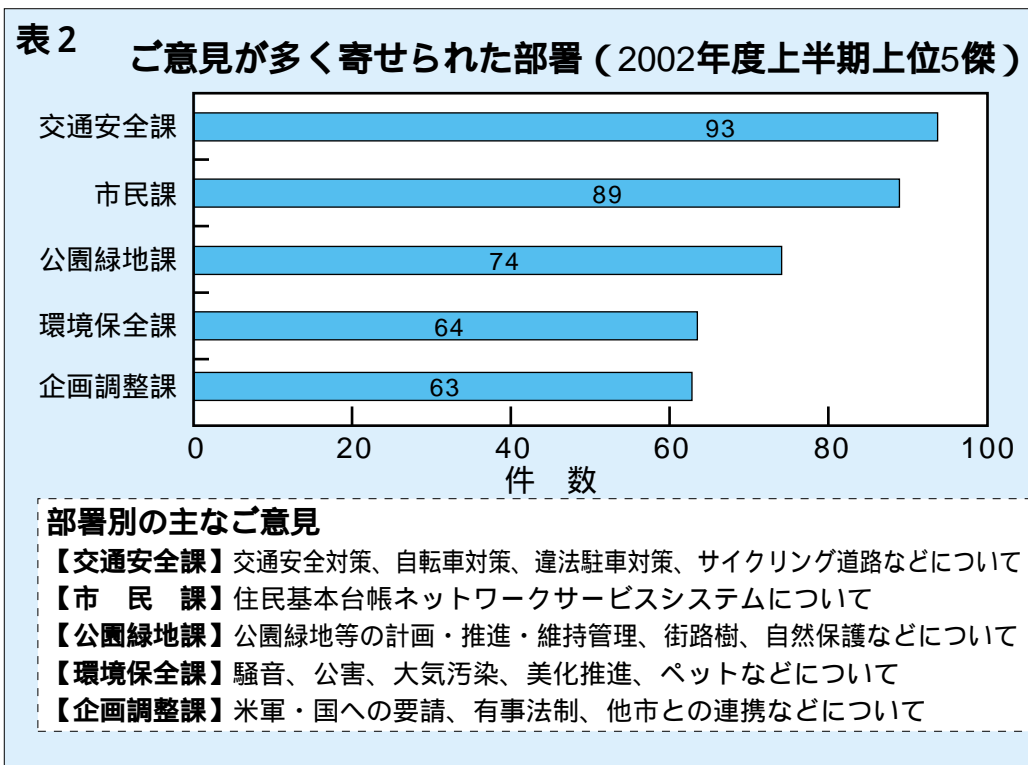
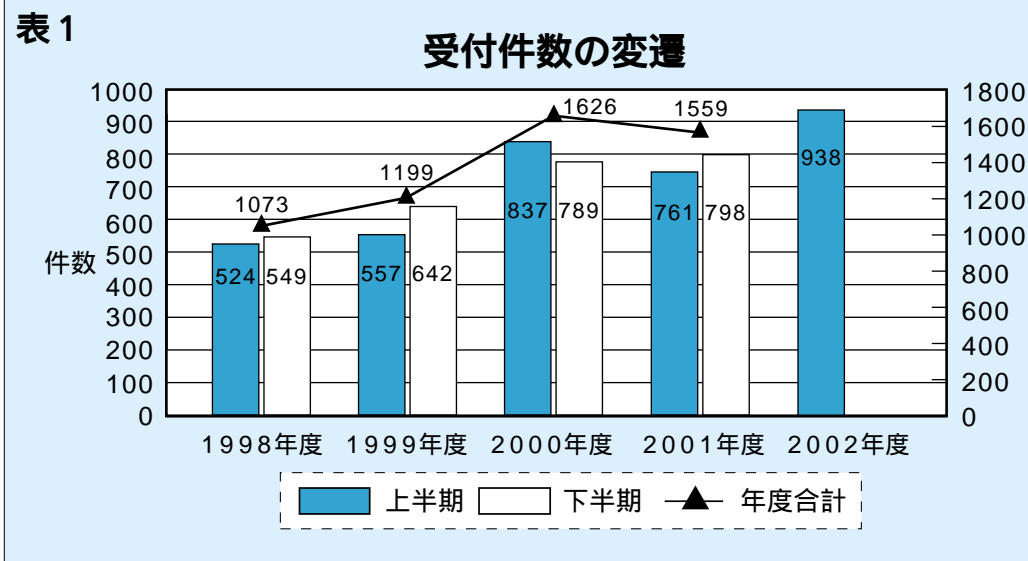
保育園入園待機児童の解消

三輪あいこ保育園が11月1日に開所

市では、保育園に入園を希望しても入園できない待機児童の解消を重要施策のひとつとして、保育園の増設に取り組んでいます。

11月1日には先行的に実施をしていた「三輪あいこ保育園」(定員60人)が開園しました。

また、「すみれ保育園」の増改築工事(増員20人)、「子どもの森保育園」(定員71人)、「森野3丁目保育園」(定員30人)の新築工事が、4月1日の開園に向けて着々と進んでいます。市では、今後保育園の増設を中心に受け入れ枠拡大を進め、待機児童の解消を目指しています。



たくさんのご意見・ご要望をお待ちしています
「市長への手紙」は、専用ハガキを市の施設に用意しています。また、次のような方法でも受け付けています。どうぞご利用下さい。
FAX(724・5111)
町田市ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>
電子メール tegami_m@city.machida.tokyo.jp
「要望」は、市政に対するご意見を文書で受け付けています。書式は問いませんが、町田市長宛でお願いします。第三者の個人情報、誹謗中傷は送付・送信しないで下さい。
問 広報広聴課広聴係(市民相談室) ☎724・2102

大変困ったことだと市でも頭を痛めています。ここ数年、とりわけパチンコ店や風俗店の呼び込みなどに関しては、いろいろなかから指摘を受けています。
ご存じの通り「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」に係ることで、残念ながら直接市による指導はかなり難しい面があります。関係行政機関や市民とも連携した対策を講じるための生活安全条例を定めるための検討を進めております。

たくさんの市民の声が寄せられました

2002年度上半期(4月～9月)の広聴の実績報告

広報広聴課広聴係(市民相談室)では、市民の皆さんの市政に関するご意見、ご要望などを市政に反映させるために、「市長への手紙」や「要望」を受け付けています。
2002年度上半期(4月～9月)の間に寄せられた「市長への手紙」と「要望」は938件でした。表1。前年同期と比較して177件の増加となっています。
最も多くご意見が寄せられた部署は「交通安全課」で、交通安全対策、自転車対策、違法駐車対策、サイクリング道路等についてでした。2位は「市民課」で、住民基本台帳ネットワークサービスシステムに関するご意見が多く寄せられました。表2。

市に寄せられたご意見・ご要望とその回答をご紹介します

【ご意見・ご要望】
東京都が言っているアイドリング・ストップは、町田市には関係ないのですか。1時間も2時間もエンジンをかけっぱなしにしている人乗ってないのにもいます。家の中に排気ガスが入ってきて、気分が悪くなる場合があります。市でちゃんと対応して欲しい。
【回答】
町田市では一昨年、良好な環境の保全・回復及び創造に向けた取り組みとして、行政・事業者・市民それぞれの責務を謳った町田市環境基本条例を制定しました。また昨年3月には、この条例を振り所に、総合的な環境政策に取り組むため「町田市環境マスタープラン」を策定しました。
このマスタープランは、町田市の行政計画となる町田市環境基本計画に加え、市民・事業者(市役所は市内最大の事業者)等の環境配慮行動に向けた環境行動指針(市民・事業者編)についても、示しています。
アイドリング・ストップについても、当然に地球環境・大気汚染問題・エネルギー問題として、環境行動指針に取り上げられているところです。
環境問題は、一人ひとりが真剣に取り組まなければならない問題であると認識しています。条例から指摘を受けています。
【ご意見・ご要望】
駅前パチンコ店の呼び込み、カラオケ屋のティッシュ配り(毎日声をかけられる)不快です。特に風俗の呼び込みが不快です。大きな声で不快な言葉で叫んでいきます。毎日です。どうしてもしこの通りを行き来するのでともいやな目に遭っています。
【回答】
大変困ったことだと市でも頭を痛めています。ここ数年、とりわけパチンコ店や風俗店の呼び込みなどに関しては、いろいろなかから指摘を受けています。
ご存じの通り「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」に係ることで、残念ながら直接市による指導はかなり難しい面があります。関係行政機関や市民とも連携した対策を講じるための生活安全条例を定めるための検討を進めております。